

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表  
山梨県水産技術センター課題評価委員会  
(平成27年8月21日開催)

## 試験・研究課題名

大課題名：漁業被害の軽減

小課題名：魚食性鳥類による被害の軽減技術開発(H28～31)

担当者名：研究員 谷沢 弘将

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	内水面漁協にとってカワウやサギの被害抑制は重要である。
2 課題の新規性、独創性	4 / 5	従来より実施されている課題であるが、継続的に実施が望ましい。
3 目的・内容の整合性、妥当性	4 / 5	目的、内容は妥当である。
4 研究手法の的確性、技術的可能性	4 / 5	防鳥系については防鳥系への人への安全性、対照区との比較、作業性の評価手法について十分検討して欲しい。カワウの繁殖抑制については高所での安全性確保についても検討して欲しい。
5 成果の期待度	4 / 5	成果の期待は大きい。
総合評価	4 / 5	漁業被害の先進県としてさらなる努力を期待する。

## 「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

## 試験研究機関の処置

実地試験や対照区の設置により、魚食性鳥類の地理的、季節的な動向も考慮した精度の高い試験を行うと共に、簡易化だけではなく、安全性にも考慮した手法の開発を行う事としたい。